

令和4年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（小学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
嘉手納町立嘉手納小学校 教諭 ふくち ちあき 福地 智秋 1-オ（特別支援）	長年にわたり特別支援教育の研究と実践に取り組み、その成果を校内外における研修で発表・講師を務める等、特別支援教育の充実・発展に多大な貢献をしている。また、特別支援教育コーディネーターや町教育委員会の教育支援委員として相談や指導・助言を行う等、真摯に特別支援教育に取り組む姿勢は児童・職員・保護者の信頼も厚い。
沖縄市立宮里小学校 教諭 なかばら ひでし 仲原 英志 1-ア（学習指導）	探究型の理科教育の充実に尽力し、環境美化を通して子ども達の情操を育て、学校課題の改善に取り組んでいる。その取り組みが現任校における主体的・対話的な深い学びに活かされ、「児童が問いをもつ」質的授業改善に繋がる等、学校運営の中核として尽力するとともに、現任校の学力向上に貢献している。
沖縄市立宮里小学校 教諭 なしろ なおと 名城 簡人 1-ケ（他の模範）	平成27～28年度まで琉球大学教職大学院においてICT活用に関する指導法の研究実績があり、その成果を現任校の課題改善に活かすべく、校内OJTを立ち上げ人材育成に繋げている。大学院での学びや成果を職員へ共有すべく、同僚への声掛けを積極的に行い、校内OJTを浸透させる等、学校運営の中核として尽力しており、その姿は他の模範となっている。
那覇市立泊小学校 教諭 ほかま あきこ 外間 明子 1-イ（進路指導）	卓越した指導力を発揮し、支持的風土を醸成する特別活動及び学級活動の充実・発展に大きく寄与している。また、那覇地区及び沖縄県特別活動研究会に所属し、各大会で実践発表を行った他、勤務校だけでなく那覇市内小学校の校内研修の講師を務め、特別活動の実践やキャリア教育の実践を講話する等、その活躍は非常に顕著である。
那覇市立大道小学校 教諭 こはつ みか 古波津 美香 1-ア（学習指導）	学力向上推進主任として、授業改善等に関する「学推だより」の定期的な発行や、諸調査の結果分析の提供・共有等、職員をリードし、個に応じた指導の充実を図っている。また、「主体的・対話的で深い学び」を目指し、発問の工夫や振り返りのノート指導、授業と連動した家庭学習等を実践し、児童の学力向上及び授業改善に尽力している。
与那原町立与那原小学校 教諭 あらかわ ひろひと 新川 博士 1-ア（学習指導）	令和2年度に秋田県との派遣交流事業に参加し、秋田式の教育について学んで以降、研修・研究で学んだことを積極的に校内で発信し、卓越した指導力で職員の資質向上や現任校の教育活動の推進に貢献している。また、令和4年度は島尻地区の主事補（算数科）として、地区内の小学校教員の授業力向上にも貢献している。

優秀教職員部門（小学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
南風原町立南風原小学校 教諭 やら 眞弓 屋良 眞弓 1ーア（学習指導）	島尻地区社会科研究会に所属し、全国大会、県大会の授業者や発表者として活躍する。県外の小学校とのオンラインでの社会科授業交流を積極的に行い、児童の興味関心を高め、調べ学習を行って学習内容を深めた。また、県外の小学校の先生方と連携し、社会科教育の専門的知識と最新の指導方法の普及を行い、小学校教員の授業力向上に大きく貢献している。
宮古島市立伊良部島小学校 教諭 うえざと みつえ 上里 光枝 1ーケ（他の模範）	幼小連携担当として、小学校への円滑な接続の充実に向け、近隣の幼稚園等との連絡会や交流会を積極的に行っており、接続期のカリキュラム作成に係る学習会や授業参観を実践する等、現任校を拠点とした連携体制の構築に尽力している。市教育委員会主催の研修会では、公開授業や実践事例発表を行う等、市内の教職員の資質向上にも大きく貢献している。

優秀教職員部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
浦添市立浦西中学校 教諭 なとみ あやの 名富 綾乃 1ーア（学習指導）	これまで日本国語教育学会全国大会を始め、国語教育に関する数々の実践発表や紙上報告を行ってきた。また、令和元年度には授業改善アドバイザーとして、卓越した指導力を発揮し、所属校のみならず那覇地区の国語の授業力の向上に貢献している。昨年度から教職大学院に入学し、自身の研究を深め、二年次は進路主任と兼務し、研究と職務を両立している。
那覇市立安岡中学校 教諭 おおしろ ゆきこ 大城 有妃子 1ーオ（特別支援）	特別支援学校での勤務経験や、小中高と系統立てたシステム構築のための中学校教育課程編成に携わった経験を活かし、障がい種ごとの教育課程・個別の支援計画づくりに力を発揮している。また、生徒個々の症状や保護者・生徒本人の困り感、悩みについて共通認識をもつため、担任と一緒に多くの面談を実施している。
糸満市立糸満中学校 養護教諭 となき あきこ 渡名喜 晶子 1ーウ（学校保健）	養護教諭としての専門的な知見で生徒・教職員へ指導助言を行い、学校での保健管理・保健指導に精力的に取り組んでいる。生徒の心身の健康や悩みの把握に努め、管理職や関係職員と連携して生徒の自己実現を図る指導を行っている。また、地区・県の養護教諭研究会で各種役職を務め、所属校はもとより本県の保健管理・保健指導の発展に貢献している。

令和4年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
石垣市立石垣中学校 教諭 よなくに あつこ 與那國 充子 1ーケ（他の模範）	生徒一人ひとりの心に寄り添った教育を行っており、生徒の相談には真摯に対応し、適切な助言を行い、生徒の気持ちを前向きにさせている。昨年度からは学年主任として職員をまとめ、学校運営に参画しており、教科指導においても専門的知識と指導力を持ち、生徒の国語力の育成と中学校国語教員の授業力の向上に積極的に取り組む姿は他の模範となっている。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立本部高等学校 教諭 ひが としひこ 比嘉 敏彦 1ーエ（部活動）	ウエイトリフティング部を全国大会優勝に導く等の数多くの実績や、練習器具のない小中学校へ技術指導を行い地域の信頼を得る等、現任校の魅力発信に大きく貢献している。技術力向上の指導のみならず、校内外での部員による美化作業の指導や外部指導者と連携を図った進路指導を行う等生徒と真摯に向き合い、総合的なサポートにより進路実現に繋げている。
沖縄県立北中城高等学校 教諭 かみや ももえ 神谷 百恵 1ーケ（他の模範）	長年、本県の数学教育に尽力すると共に、文部科学省や国立教育政策研究所等での調査研究協力員として実績を残し活躍している。その調査研究能力を観点別学習状況評価の導入等にも生かし、「観点別学習状況評価」における「知識・技能」「思考力・表現力・判断力」「主体的に学習に取り組む態度」の見取り方法の明確化、評価方法の推進・定着に尽力した。
沖縄県立浦添高等学校 教諭 しば つねひろ 久場 常裕 1ーイ（生徒指導）	基本的人権に配慮し、生徒一人ひとりを大切に生徒指導を心がけ、指導対象となった行動よりもその行動を引き起こした要因を聞き出し、その要因の解決を目指す指導方法を行っており、大きな成果を上げている。勤勉で世情に合った生徒指導の情報等を収集し、現任校の生徒指導方針と照らし合わせ変更、改善等も行った。
沖縄県立那覇国際高等学校 教諭 よぎ まさこ 與儀 牧子 1ーイ（進路指導）	進路指導分野において、卓越した指導力で職員を牽引し、現任校の9年連続国公立大学合格者数県内一位の達成のみならず、県全体の大学等進学力向上に大きく寄与した。特にコロナ禍においては、これまでと同じような進路指導ができない中、オンラインツール等を活用し、生徒を励ましながら目標に向かわせた。

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立首里高等学校 教諭 えのかわ さとみ 栄野川 里美 1-エ（部活動）	なぎなた強化指定校で採用され、自身の選手としての経験を生徒への指導に活かし、全国大会出場等多大な成果を上げた。なぎなた部未設置の高校赴任後も、未経験の生徒に声を掛け、競技の普及に地道に取り組んだ。現任校では、全国高校総体優勝という目標を掲げ、外部の人材も積極的に活用しながら生徒の技術指導、心の教育等を行っている。
沖縄県立那覇高等学校 養護教諭 きほ ゆかり 儀保 由香理 1-ウ（学校保健）	保健管理業務や保健指導に精通し、生徒・保護者・教職員から信頼が厚い。新型コロナウイルス感染症の対策でも、ICTの活用により業務の効率化を図り、迅速かつ的確な対応を行った功績は大きい。また、全校生徒を対象とした「感染症拡大防止講話」の講師を務め、県教育委員会の業務に協力する等、活躍の幅も大きく、学校保健に多大な貢献をしている。
沖縄県立豊見城高等学校 教諭 かだ となり 角田 俊成 1-エ（部活動）	男子バスケットボール部を指導し、現任校では県高校総体で3回、ウィンターカップで3回優勝に導き、全国大会に出場させている。また、県バスケットボール協会の初代指導者育成委員長を務め、指導者養成講習会を企画・運営し、県内の指導者の資質向上に尽力した。部活動指導だけでなく、校務分掌業務と教科指導においても力を発揮している。
沖縄県立糸満高等学校 教諭 てるや としやす 照屋 智康 1-エ（部活動）	ウェイトリフティング部の指導へ積極的に関わり、歴任校において、県内大会、九州大会、全国大会にて多くの優勝者・入賞者を輩出した。指導を行う上でも、決して生徒へ強制せず、生徒の主体性を尊重した指導方法により、多くの生徒へ興味・関心を持たせ、競技力の向上、競技人口拡大にも大きく貢献している。
沖縄県立糸満高等学校 教諭 まだんばし もとひろ 眞玉橋 元博 1-イ（生徒指導）	生徒・保護者に理解される社会情勢に応じた校則の運用と指導を行い、説明責任が果たせる生徒指導を心がけ実践している。平成13年度には中部地区の高校と警察の連携任意団体である中部地区生徒指導連絡会「心の会」の立ち上げメンバーとして活動し、平成25年度から7年間同会代表を務める等、生徒指導に大きく貢献している。
沖縄県立久米島高等学校 教諭 かかず たかし 嘉数 節 1-ケ（他の模範）	授業の導入時に時事問題を取り上げ、政治や経済、スポーツや芸能、地域の話題等を紹介し、生徒の興味や関心を高める取組を実践している。バランスのよい判断や指示を行うことができ、日頃の授業や校務に臨む姿勢は他の職員の模範である。教科及び校務分掌における手本を自ら行動で示して後進の育成に努める等、本教諭の影響力は甚大なものがある。

令和4年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

優秀教職員部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立久米島高等学校 教諭 しもじ なると 下地 成人 1-ア（学習指導）	抜群の指導力と開拓力を持ち合わせ、現任校の園芸科の発展へ多大な貢献をしている。食鳥処理事業許可証や食肉製品製造業許可等を取得し、生徒が食鳥の屠殺・実習・加工・販売が出来る学習環境を整えた。また、久米島特産の紅イモを使ったパンの商品開発も生徒と共に手掛ける等、沖縄県の農業教育分野で卓越した指導力を発揮している。
沖縄県立那覇商業高等学校 教諭 きな まりに 喜納 麻利子 1-ア（学習指導）	現任校においてITパスポート試験合格者を毎年輩出しており、沖縄県商業教育研究会の創立50周年事業では記念誌編集委員として歩みをまとめる等、これまでの取組みは本県商業教育にとっても絶大なもので、その功績は大きく顕著である。専門科目における教育課程の改訂等、学校活性化の原動力としても活躍している。
沖縄県立那覇商業高等学校 教諭 しまぶる みつづ 島袋 貢 1-ア（学習指導）	地域連携を踏まえた小学校への出前授業の実施、校内での販売実習の実施等、実践的な授業を通して主体的で深い学びへ繋げた。また、社会人対象の簿記検定の指導・実施する等、社会で活躍できる人材を育成している。また、沖縄県商業教育研究会の総務委員長として、商業の各専門分野における科目群研究会の活性化を図った。
沖縄県立沖縄ろう学校 教諭 いは こうほ 伊波 興穂 1-オ（特別支援）	盲学校においては、他府県の盲学校5校とのオンライン学習により、児童の主体的で対話的な学びの体験を深めるとともに、ICT機器の活用による社会参加の可能性を深めた。また、ろう学校においては、難聴言語学級研究会の中核を担い、難聴児を担当する教諭の専門性向上に貢献する等、特別支援学校の授業力向上に貢献している。
沖縄県立鏡が丘特別支援学校 教諭 あおき いっけい 青木 一桂 1-オ（特別支援）	道徳の指導と評価の一体化を図るための県教育委員会指定研究の総括を行い、理論研究により道徳と他教科等との関連性や障がいの重い児童生徒の道徳の内容を整理し、目標を明確にした上で目標設定や評価の視点・方法等を統一した。研究で作成したガイド等を活用することで、共通の視点や方法で評価を行うことができ、道徳科の授業改善を図った。

功労者部門（小学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄市立宮里小学校 主幹教諭 へど おこ 辺土 翼子 2	主幹教諭（教務）として校務を遂行し、学校の機能強化に加え、きめ細かな教科指導を実践している。現在、現任校の校務分掌を5つのプロジェクトに分類し、全職員参加型の学校課題の改善に取り組んでいる。先輩教師が若手育成のために校内OJTも年間計画を作成して定期的に開催しており、今後の教育を担う人材（後進）育成に尽力した。
那覇市立城北小学校 教諭 うま おりえ 内間 おりえ 2	障がいの状態に基づく種々の困難の改善や克服を目的として、児童一人ひとりの障がいを正しく理解するとともに教育的ニーズを把握し、きめ細やかで適切な指導や必要な支援を行い、児童の社会性や自立性の構築に努めてきた。また、特別支援教育コーディネーターとして就学相談、関係機関との連携等、学校全体の特別支援教育の充実に寄与した。
石垣市立宮良小学校 教諭 せ 佐事 かよ子 佐事 かよ子 2	特別支援教育コーディネーターとして児童の行動観察を行い、支援が必要な児童への支援策の提示や学級担任・保護者と連携を密にした個別指導を展開している。石垣市特別支援委員として、特別な支援が必要な児童の判定に関わり、市内の特別支援教育に寄与した。その他、人材育成に力を入れており、若手教師の指導力向上のためのOJTに全力を傾注してきた。

功労者部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
浦添市立仲西中学校 教諭 たなはら ちかこ 棚原 千佳子 2	平成31年度から2年間、文部科学省指定の研究発表に向け、研究主任として学校全体をまとめ、道徳教育の推進役として大きく貢献した。今年度は道徳推進教師として、道徳の理論研究と授業実践の充実に取り組んでいる。学校経営の要となり、後輩への指導助言を積極的に行う等、何事にも前向きに真摯に取り組む姿は他の職員の模範となった。
浦添市立仲西中学校 教諭 ひきた なおみ 匹田 尚美 2	平成31年度から2年間、文部科学省指定の研究発表に向け、道徳推進教師として研究と実践を重ね、職員の協働体制を確立し、生徒の道徳性を高める授業づくりに取り組んだ。また、令和3年度には浦添市の教科指導員（道徳）として、所属校のみならず、他校の道徳の授業づくりにも積極的に指導助言を行う等、本県の道徳教育の推進に貢献した。

令和4年度沖縄県教育関係職員表彰 被表彰者功績一覧

功労者部門（中学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
宮古島市立城東中学校 教諭 はまがわ きみこ 濱川 貴美子 2	音楽を通し、表現する喜びや豊かな感性や情操を育む授業づくりに取り組み、現在は指導主事補として後輩育成の指導助言にあたっている。また、特別支援教育に精力的に携わり、特別支援教育コーディネーターや校内外の各種委員を歴任し、生徒の教育的ニーズを的確に把握した学びの場の設定、職員との協働連携により生徒の進路相談に大きく効果をあげた。

功労者部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立北中城高等学校 教諭 やまもと まさひで 山本 正英 2	本県の自転車競技専門委員長として、競技力向上や本校生徒の競技における「力」の育成、「技」の錬磨、「明朗な精神」の涵養に多大な貢献をされており、生徒・保護者から絶大な信頼が寄せられている。部員一人ひとりの適性を見極め、競技力を最大限に高める指導や高校生としての自主性・責任感を尊重し、生徒自身が主体となる部活動を強力に推進した。
沖縄県立浦添高等学校 教諭 いけはら あつひろ 池原 篤弘 2	多様化・複雑化する時代において、キャリア教育の視点を重視し、生徒の社会的・職業的自立を育成することにより、将来なりたい職業に向かう道筋を明確化させた。また、担任、進路部、生徒指導部と連携を密にし、組織的で系統的な進路指導を構築する等、次世代を担う本県生徒の進路決定に大きく貢献した。
沖縄県立浦添高等学校 教諭 まつもと つよし 松元 毅 2	生徒の学力向上と学習環境は強い関係があるとの思いから、環境整備部主任として、日々美化活動に取り組んでおり、全生徒による自主的で快適な学習環境作りを目標とする「ピカイチデー」を月1回実施する等、校内の環境美化に尽力した。また、ソフトボール部の指導者としても人間力・チームワークを重視した指導方法で人材育成に貢献した。
沖縄県立浦添高等学校 教諭 みやぎ なおこ 宮城 尚子 2	様々な課題や問題を抱えた生徒を早期に発見し、親身な相談を行い、生徒・保護者との信頼関係を構築し、的確な対応で課題解決した。課題を抱えた生徒に対し、関係職員と密に連携をとり、組織として生徒一人ひとりに応じた支援も行う等、生徒への深い愛情と教師としての高い使命感、粘り強い指導と対応は、他の職員の模範である。

功労者部門（県立学校）

所属 職名 ふりがな 氏名 実践分野	主な功績等
沖縄県立首里高等学校 教諭 ながと たかこ 長門 貴子 2	九州高等学校理科教育研究発表大会で2度発表を行い、県高等学校化学研究会副会長を務める等、化学教育全体の資質向上、特に若手教諭の育成に尽力してきた。また、カウンセリング実践講座等を通じて培った包容力で、学年主任や教務主任として前向きに校務にあたる姿勢は、周囲へ良い影響を与え、学校組織の活性化へ貢献した。
沖縄県立那覇高等学校 用務員 きんじょう せいき 金城 盛喜 2	これまでのべ4施設の自然の家で勤務し、広大な敷地の環境整備や保全に努め、樹木の管理や施設の修繕等を実践してきた。また、県立高校に異動後は、それまで培った経験を活かして学校環境の美化に手腕を発揮し、校舎内外の整備や施設・備品の修繕・補修に常に迅速で適切な処置を施し、教育環境の保全と美化に多大なる貢献をした。
沖縄県立那覇高等学校 事務長 とうばる けいこ 桃原 恵子 2	教職員支援機構「学校組織マネジメント指導者養成研修」の受講により新規採用事務職員研修会、教職員評価システム研修会、県立学校新任事務長研修会等で講師を務める等、若手職員からベテラン職員まで幅広く指導・助言を行ってきた。また、令和2年度から2年間、事務長会会長として組織をまとめあげ、本県の学校事務職員の資質向上に大きく貢献した。
沖縄県立沖縄ろう学校 教諭 もとなり みわこ 本成 美和子 2	ろう学校での勤務を通して、聴覚に障がいのある生徒の指導・支援に関する知識や技術の研鑽を重ね、その専門性を活かした指導を行った。また、国語科の教諭として聴覚障がい児のメタ言語、メタ認知力向上につながる丁寧な指導を行い、生徒の手話や聴覚口話法、書記日本語の習得のための多面的指導は、ろう学校の職員の専門性向上に大きく貢献した。